

令和5年度 その他セミナー 実施状況調査 集計結果報告

国民健康保険中央会
保健福祉部 保健事業課

目次

I 調査概要	2
II 令和5年度 調査結果集計報告	4
1. その他セミナーの開催状況	5
2. その他セミナーの参加状況	8
3. その他セミナーの実施状況	10
4. その他セミナーの振り返り	13
III 令和5年度の調査結果まとめ	17

I 調査概要

その他セミナー実施状況調査

◆調査目的

国民健康保険団体連合会（以下「国保連合会」という）に向けて、年度末に実施している事業報告書調査の中で「セミナー実施編」として、「高齢者の保健事業セミナー」及び「糖尿病性腎症重症化予防セミナー」についての調査を実施しており、さらに、その2種類以外のその他のセミナー（以下「その他セミナー」という）についても実施とその内容を調査している。当資料は、その他セミナーの内容から、保険者の要望や国保連合会の課題・方向性について把握するとともに、今後の各種資料等の作成や見直し、セミナー等の実施に活用することを目的とする。

◆調査概要

年度末に実施している事業報告書調査の中で「セミナー実施編」として、国保連合会を対象に以下の調査を実施。

区分	調査対象	調査時期	調査内容
その他 セミナー	国保連合会	令和6年1月12日～ 令和6年3月29日	セミナーの開催状況、目的・ねらい、参加状況、セミナー実施の振り返り等

◆回収状況

調査対象数	回収数	回収率（%）
47	47	100

Ⅱ 令和5年度 調査結果集計報告

1.その他セミナーの開催状況

その他セミナーの開催状況

○その他セミナーの開催状況は、「開催した※」国保連合会が26連合会（55.3%）であり、「開催しなかった」は21連合会（44.7%）であった。約半数の国保連合会で開催されていた。

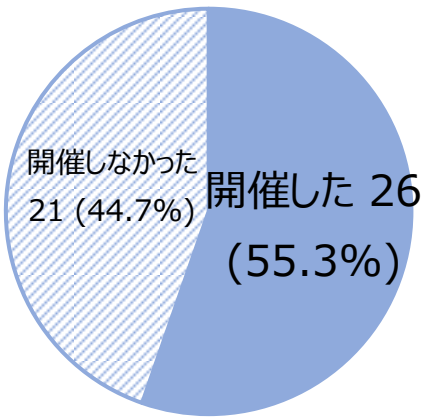
○令和4年度と比較すると、5連合会增加した。

★開催した都道府県については、右表参照（開催は○）。セミナーの参加人数については、P.7参照。

その他セミナーの開催状況

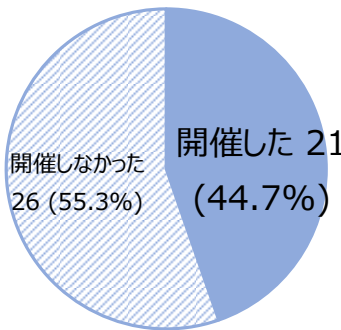
令和5年度

調査対象：国保連合会 回答数：47



令和4年度

調査対象：国保連合会 回答数：47



経年比較

No.	都道府県	令和5年度	令和4年度
1	北海道	○	-
2	青森県	○	-
3	岩手県	-	-
4	宮城県	-	-
5	秋田県	○	-
6	山形県	○	○
7	福島県	-	-
8	茨城県	○	○
9	栃木県	○	○
10	群馬県	○	○
11	埼玉県	○	○
12	千葉県	-	-
13	東京都	○	○
14	神奈川県	-	○
15	新潟県	○	○
16	富山県	-	-
17	石川県	-	-
18	福井県	-	-
19	山梨県	○	○
20	長野県	○	○
21	岐阜県	-	-
22	静岡県	○	-
23	愛知県	○	○
24	三重県	○	○
25	滋賀県	○	○
26	京都府	○	○
27	大阪府	-	-
28	兵庫県	○	○
29	奈良県	○	-
30	和歌山県	-	-
31	鳥取県	-	-
32	島根県	-	-
33	岡山県	○	○
34	広島県	-	-
35	山口県	-	-
36	徳島県	○	○
37	香川県	-	-
38	愛媛県	-	-
39	高知県	○	○
40	福岡県	○	○
41	佐賀県	-	-
42	長崎県	○	○
43	熊本県	○	-
44	大分県	-	-
45	宮崎県	-	-
46	鹿児島県	○	○
47	沖縄県	-	-
開催合計		26	21

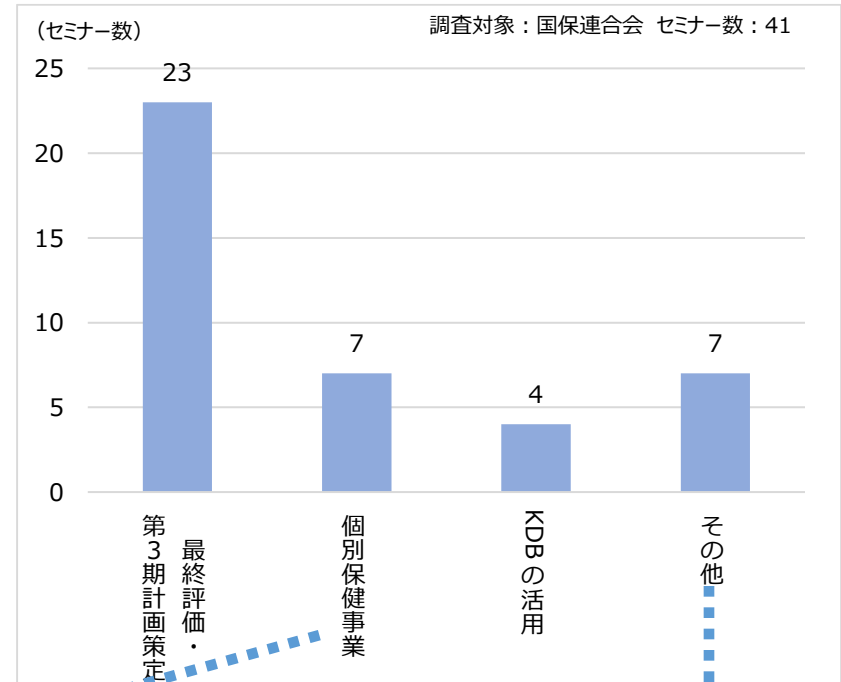
※「開催した」に該当するのは、国保連合会が主催者または共催者として関わったセミナーであること（他研修等に組み込み実施した場合やヘルスサポート事業以外で実施した場合も含む）

1.その他セミナーの開催状況

セミナーの内容

○**セミナーの内容※**は、「第2期データヘルス計画最終評価・第3期データヘルス計画策定」に関するセミナーが突出して多く、次に個別保健事業に関するセミナーが多かった。

内容別 セミナー数



個別保健事業の内容（カッコ内は件数）

- 生活習慣病予防対策（4）
- 重複・頻回受診、重複・多剤服薬への保健指導等（2）
- 特定健診未受診、特定保健指導未利用者対策（1）

その他の内容

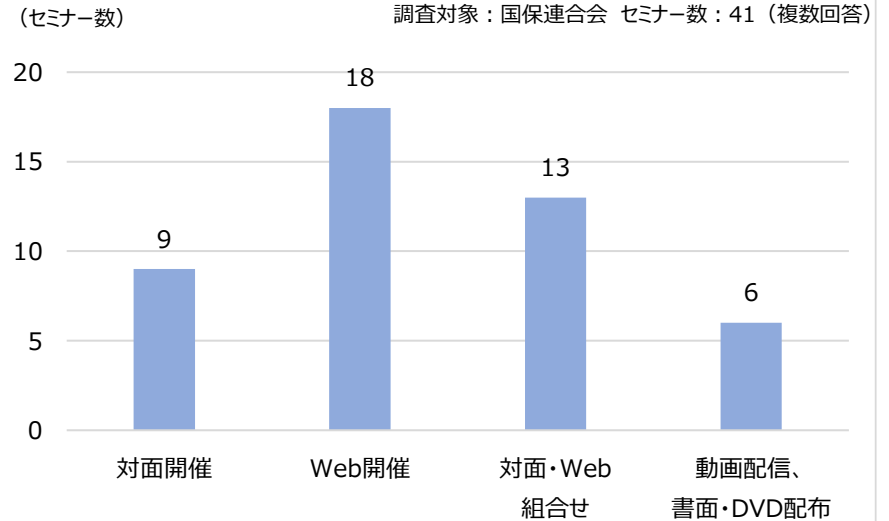
- 保健指導対象者の行動変容を促す動機づけ面接方法
 - 県独自ツールの説明
 - 医療費分析
 - 保健師等研修会（保健師の役割を学ぶ）
 - 「ナッジ」の効いたアプローチ方法
- 他

1.その他セミナーの開催状況

セミナーの開催方法

○**セミナーの開催方法別**にセミナー回数を集計したところ、「Web開催」が最も多かった。

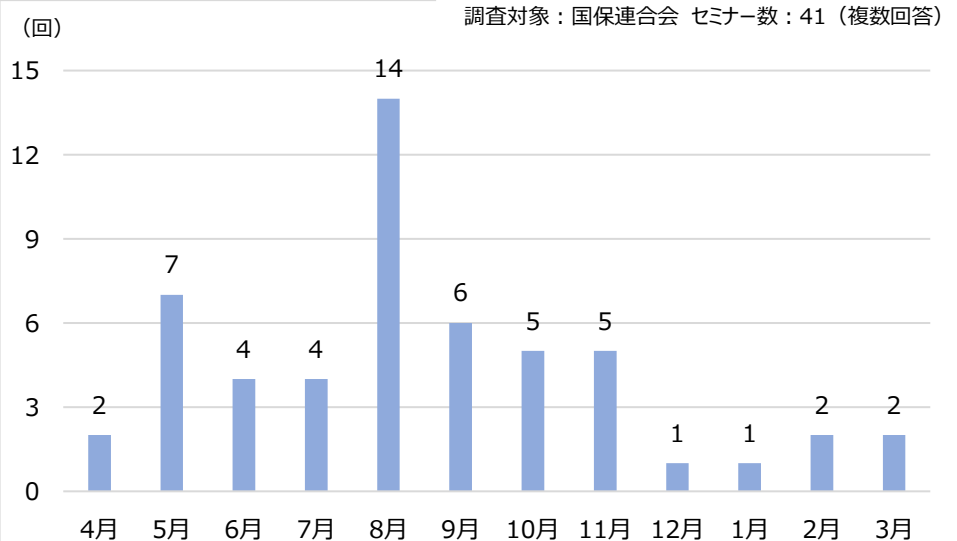
開催方法別 セミナー数



セミナーの開催月

○**セミナーを開催した月**※は、8月の開催が多く、年度後半は開催が縮小傾向であった。

セミナーの開催月別 開催回数



※ 同内容のセミナーを複数回開催している場合は、各回それぞれの開催した月でカウントし、長期間の動画配信等の場合は、初回配信月で1カウントし集計している。

2.その他セミナーの参加状況

セミナー参加保険者数 (都道府県別)

○参加保険者数（参加有無）については、必須回答（濃い青欄）とし、参加人数については任意回答とした。（Web開催等で具体的な人数の把握が難しいため）

No.	都道府県	セミナー数	開催回数 ※1	市町村						②参加人数 合計	都道府県				広域連合		国保組合		⑨その他 参加人数	参加 保険者 合計 ①+③+⑤ +⑦	参加人数 合計 ②+④+⑥ +⑧+⑨
				①参加 市町村 数	参加人数内訳						③参加	うち、保健 所参加	④参加 人数	うち、保健 所参加人数	⑤参加	⑥参加 人数	⑦参加 国保組 合数	⑧参加 人数			
					国保 部門	衛生 部門	介護 部門	後期 高齢者 部門	その他 ※2												
1	北海道	2	2	246	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	3	-	-	252	-
2	青森県	2	2	70	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	2	-	2	-	-	76	-
3	岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4	宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5	秋田県	1	1	22	32	76	-	-	-	108	1	-	5	-	1	5	2	2	-	26	120
6	山形県	2	2	72	57	109	-	-	-	166	2	2	18	15	2	5	2	2	6	78	197
7	福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
8	茨城県	1	1	42	59	34	-	-	-	93	1	-	4	-	1	3	2	3	-	46	103
9	栃木県	2	2	42	46	40	2	-	-	88	2	2	6	4	-	-	-	-	3	44	97
10	群馬県	3	3	86	44	37	15	6	8	110	3	-	6	-	2	5	-	-	15	91	136
11	埼玉県	2	5	118	69	25	-	-	-	94	2	1	31	26	1	-	8	2	-	129	127
12	千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
13	東京都	3	3	131	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	3	-	34	-	-	171	-
14	神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
15	新潟県	1	1	21	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	1	-	2	-	-	25	-
16	富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
17	石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
18	福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
19	山梨県	1	7	50	-	-	-	-	-	-	1	1	7	3	-	6	1	1	-	52	14
20	長野県	2	2	136	38	248	-	2	-	288	2	2	48	41	2	4	3	7	-	143	347
21	岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
22	静岡県	1	1	27	25	36	2	-	-	63	1	1	2	1	1	2	2	-	-	31	67
23	愛知県	1	1	34	17	31	1	2	-	51	1	1	4	4	-	-	-	-	-	35	55
24	三重県	4	4	99	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	4	-	2	-	-	109	-
25	滋賀県	1	2	16	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	17	1
26	京都府	1	1	25	32	59	2	9	-	102	1	1	-	-	-	-	9	10	-	35	112
27	大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
28	兵庫県	1	2	39	39	23	-	1	1	64	1	1	9	3	1	2	1	2	-	42	77
29	奈良県	1	1	28	15	29	4	-	1	49	1	-	7	3	1	1	1	1	18	31	76
30	和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
31	鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
32	島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
33	岡山県	1	1	21	19	30	-	-	1	50	-	1	10	10	1	1	2	2	2	24	65
34	広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
35	山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
36	徳島県	1	1	19	3	47	-	-	-	50	1	-	2	-	-	-	1	2	-	21	54
37	香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
38	愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
39	高知県	1	1	19	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	1	-	-	22	-
40	福岡県	3	3	166	141	301	11	-	2	455	3	1	23	16	2	5	3	4	27	174	514
41	佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
42	長崎県	1	1	18	51	11	-	2	-	64	1	1	19	15	1	7	1	2	-	21	92
43	熊本県	1	1	45	66	190	-	-	-	256	1	1	14	10	-	-	-	-	-	46	270
44	大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
45	宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
46	鹿児島県	1	2	43	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	2	-	-	47	-
47	沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計		41	53	1,635	753	1,326	37	22	13	2,151	40	17	216	151	29	46	84	40	71	1,788	2,524

※1 複数回セミナーを開催している都道府県の参加保険者・人数は延べ数。

※2 Web開催等で所属部署が不明の場合は、「その他」に集約して記載している場合がある。

2.その他セミナーの参加状況

セミナーの保険者別参加人数

○市町村の部門別参加人数は、「衛生部門」が最も多く、次に「国保部門」であった。

○「その他」の部門は、「地域医療連携課」等であった。

★本項目は、任意回答で調査したもの。

○市町村以外の保険者別参加人数は、「都道府県」が最も多かった。

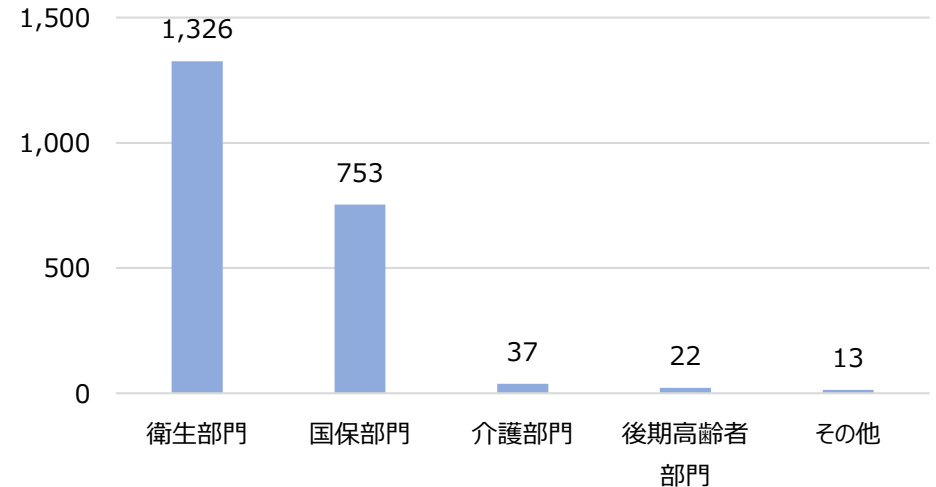
○「その他」は、「支援・評価委員会」、「在宅保健師」等であった。

★本項目は、任意回答で調査したもの。

参加人数（市町村）

(人)

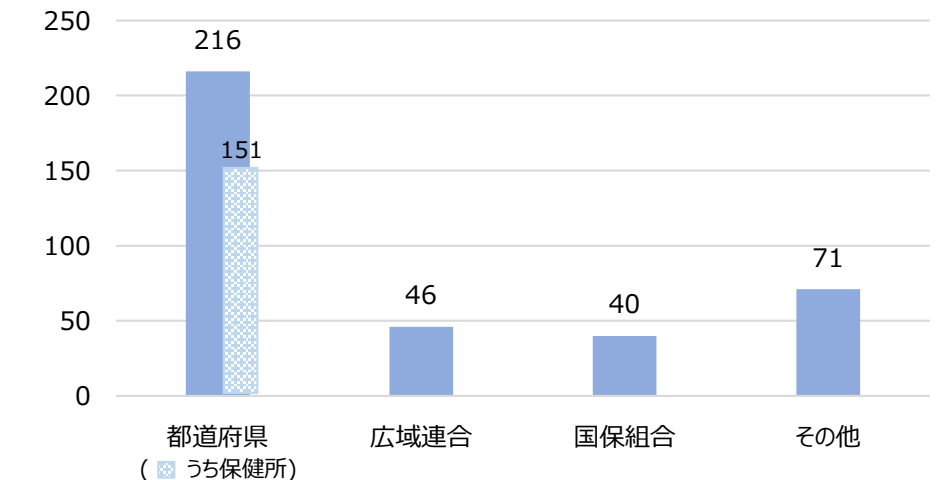
調査対象：国保連合会 セミナー数：41（複数回答）



参加人数（市町村以外）

(人)

調査対象：国保連合会 セミナー数：41（複数回答）



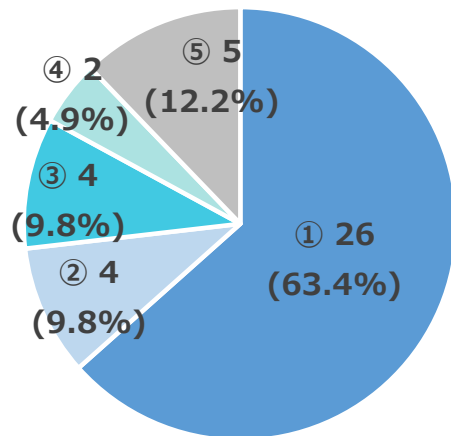
3.その他セミナーの実施状況

セミナー主催者・共催者

○**セミナー主催者、共催者**の組合せを集計すると、「国保連合会」の単独開催が最も多く、半数以上を占めていた（63.4%）。

セミナーの主催／共催の組合せ

調査対象：国保連合会 セミナー数：41（複数回答）



	主催者	共催者	セミナー数	割合
①	国保連合会	なし	26	63.4%
②	国保連合会	都道府県	4	9.8%
③	その他（支援・評価委員会等）	国保連合会	4	9.8%
④	都道府県	国保連合会	2	4.9%
⑤	その他		5	12.2%
	合計		41	100.0%

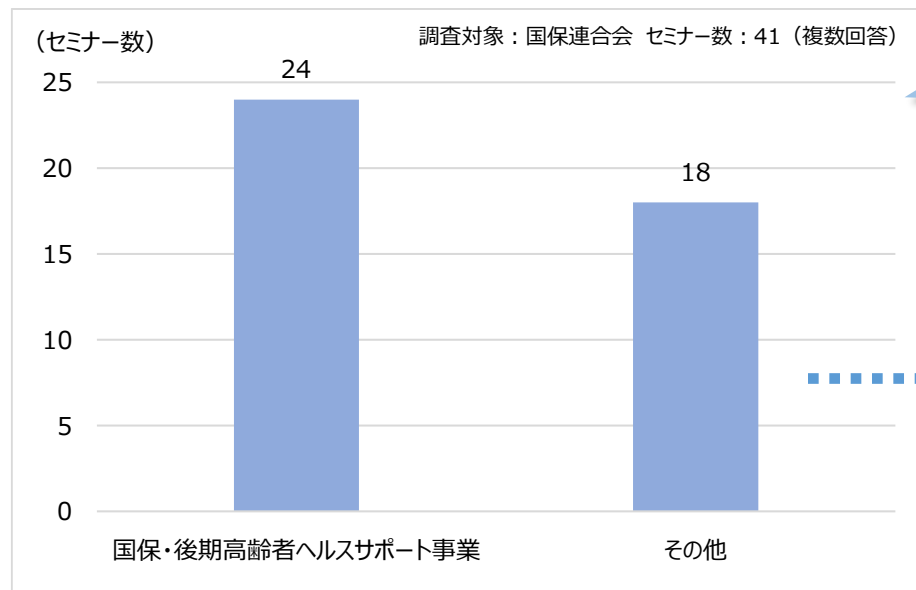
	主催者	共催者	セミナー数
その他	国保連合会	広域連合	1
	都道府県	国保連合会、その他	1
	国保連合会、都道府県	なし	1
	国保連合会、都道府県、その他	その他	1
	なし	国保連合会、その他	1

3.その他セミナーの実施状況

セミナー実施の財源

- セミナー実施の財源**については、「国保・後期高齢者ヘルスサポート事業」が多かった。「その他」では、「一般財源」という回答が多かった。

セミナー実施の財源



うち、両方を選択している
セミナー数
1

その他の内容（カッコ内は件数）

- 一般財源（7）
- 県が負担（5）
- 後期高齢者医療制度関係業務事業費補助金 他

3.その他セミナーの実施状況

セミナー講師の選定状況（所属別）

○セミナーの講師の所属先については、
「大学」が最も多く、次に「国保連合会」、
「都道府県」であった。

その他に分類された所属（カッコ内は件数）

- 研究所等（7）
- その他（3）

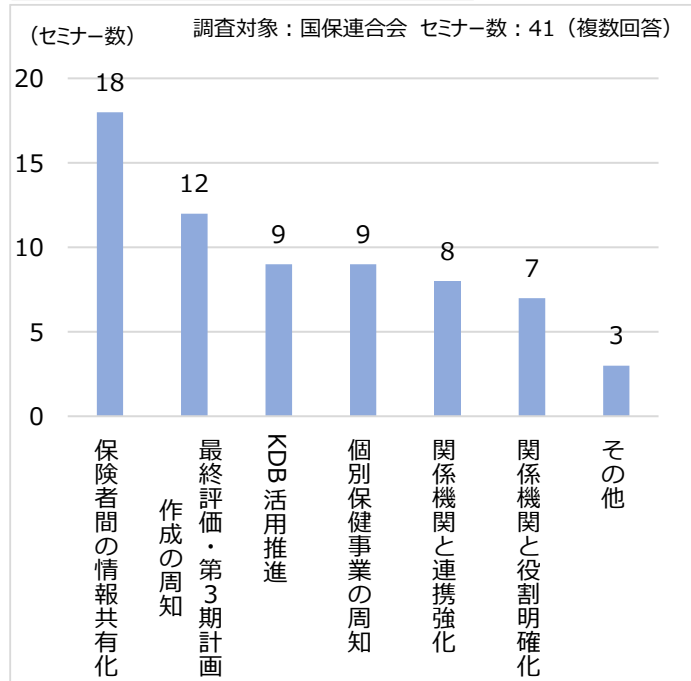
No.	都道府県	国保連合会	都道府県	市町村	大学	医療機関	その他
1	北海道	-	-	○	○	-	○
2	青森県	○	○	-	○	-	-
3	岩手県	-	-	-	-	-	-
4	宮城県	-	-	-	-	-	-
5	秋田県	-	○	-	○	-	-
6	山形県	○	○	-	○	-	-
7	福島県	-	-	-	-	-	-
8	茨城県	-	-	-	○	-	-
9	栃木県	-	○	○	○	-	○
10	群馬県	○	-	○	○	○	-
11	埼玉県	-	-	-	○	-	○
12	千葉県	-	-	-	-	-	-
13	東京都	-	-	-	○	-	○
14	神奈川県	-	-	-	-	-	-
15	新潟県	-	-	-	-	-	○
16	富山県	-	-	-	-	-	-
17	石川県	-	-	-	-	-	-
18	福井県	-	-	-	-	-	-
19	山梨県	○	○	-	○	-	-
20	長野県	○	-	-	○	-	○
21	岐阜県	-	-	-	-	-	-
22	静岡県	○	-	-	-	○	-
23	愛知県	-	-	-	○	-	-
24	三重県	○	○	-	○	-	○
25	滋賀県	○	-	-	-	-	-
26	京都府	○	-	-	-	-	-
27	大阪府	-	-	-	-	-	-
28	兵庫県	-	○	-	○	-	-
29	奈良県	-	○	-	-	-	○
30	和歌山県	-	-	-	-	-	-
31	鳥取県	-	-	-	-	-	-
32	島根県	-	-	-	-	-	-
33	岡山県	○	○	-	○	-	-
34	広島県	-	-	-	-	-	-
35	山口県	-	-	-	-	-	-
36	徳島県	-	-	-	-	-	-
37	香川県	-	-	-	-	-	-
38	愛媛県	-	-	-	-	-	-
39	高知県	○	○	-	○	-	-
40	福岡県	○	○	-	○	-	○
41	佐賀県	-	-	-	-	-	-
42	長崎県	○	○	-	-	-	-
43	熊本県	-	-	-	○	-	-
44	大分県	-	-	-	-	-	-
45	宮崎県	-	-	-	-	-	-
46	鹿児島県	-	-	-	-	-	○
47	沖縄県	-	-	-	-	-	-
合計		13	12	3	18	2	10

4.その他セミナーの振り返り ～国保連合会がセミナーを実施して良かった点～

国保連合会がセミナーを実施して良かった点

国保連合会が

セミナーを実施して良かった点※



※選択項目のチェックボックスとその他にチェックがあった具体的内容の記述から、再分類し集計している。

まとめ

自由記述の良かった点を見ると、その他セミナーの内容で、第2期データヘルス計画最終評価・第3期データヘルス計画策定についてのセミナーが多かったこともあり、その内容を周知できたとした意見が多くあがっていた。

セミナーを実施して良かった点の具体的内容

自由記述形式の具体的に良かった点を見ると以下のようなものがあった。

◆第2期データヘルス計画最終評価・第3期データヘルス計画策定の周知（16件）

- ・ 計画策定のポイント等を説明し、今後のスケジュールやこれから何を実施すべきなのかを伝えることができた
- ・ 効果的・効率的な保健事業の実践に向けた第3期計画策定に向けた力量形成を図ることができた
- ・ 標準化ツールへ実際の市町村のデータを活用した事例も紹介したことで、計画策定への足掛かりにできた
- ・ 共通評価指標を用いて第3期計画策定のイメージを持ってもらう機会となった 他12件

◆他保険者との情報交換・共有の場（9件）

- ・ グループワークで保険者間の情報の共有ができた（2件）
- ・ 保険者が興味のあるブースに入って、説明を聞いたり、質問等で効果的に保険者間の情報共有ができた
- ・ 研修会内で講師と双方向で助言をもらい、保険者間の情報の共有化に繋がった
- ・ 休憩中の受講者同士の情報交換などの活性化に繋がった 他4件

◆個別保健事業の周知（9件）

- ・ 講師の研究結果（再勧奨の効果）で、改めて勧奨方法について考える機会となった
- ・ 特定保健指導の実施率向上に、具体的な指導技術について従事者が知識を得る機会となった
- ・ 個別の事例について、すぐに実践できるアドバイスをすることができた
- ・ 一体的実施の意義について再認識してもらえた 他5件

◆KDB活用推進（8件）

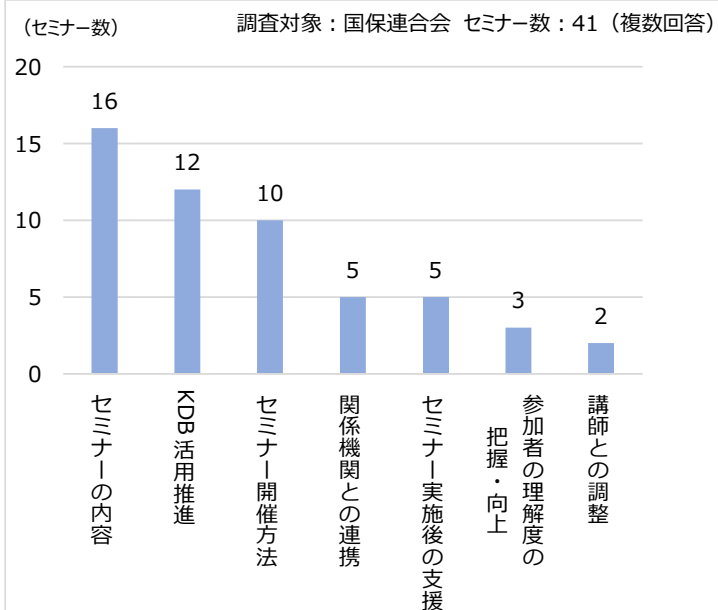
- ・ KDBシステムを活用したデータ分析の方法を理解してもらえた
- ・ 健診・医療・介護データを活用したシステムについて知り、関心をもってもらう機会となった 他6件

4.その他セミナーの振り返り ～国保連合会にとっての課題～

国保連合会にとっての課題

実施したセミナーに
ついての

国保連合会にとっての課題※



※選択項目のチェックボックスとその他にチェックがあった具体的内容の記述から、再分類し集計している。

まとめ

自由記述の国保連合会の課題を見ると、KDBシステムの活用推進に関するものが10件で最も多く、KDBシステムの活用に関するセミナー以外においても課題にあがっており、様々な研修テーマにおいての必然的な課題となっている。

国保連合会にとっての課題の具体的内容

自由記述形式の課題を見ると以下のようなものがあった。

◆KDBシステムの活用推進（10件）

- ・ KDBシステムの基本の部分だけを伝えているので、それだけでいいのか検討が必要
- ・ 実機を活用したKDB操作説明を実施することが出来ない
- ・ データ分析の知識やKDBシステムを活用した分析の実践研修の充実
- ・ 連合会職員の保健事業やKDBシステムに対する知識とスキル向上が課題

他6件

◆セミナーの内容（9件）

- ・ 実施率に影響を及ぼす取組や課題は何かを考える機会がもてるような研修内容を考えていく必要がある
- ・ 国保連合会や支援・評価委員会としての意見を研修内容に反映させること
- ・ 国保連合会が行う研修と、県が行う研修が被る部分もある

他6件

◆セミナー開催方法（7件）

- ・ Web開催、参集方式のどちらにするか、開催形式の検討が難しい
- ・ 参加人数に制限があるため会場の確保や場所、方法について考える必要がある

他5件

◆セミナー実施後の支援（6件）

- ・ 説明会開催後、各保険者の計画策定にむけて継続的支援をどのように実施していくかが課題

他5件

◆関係機関との連携（4件）

- ・ 都道府県の方針に沿ったセミナー開催、資料作成等検討しているが、方向性が定まりにくい

他3件

4.その他セミナーの振り返り ～セミナーに参加した保険者からのセミナーに対する感想・良かった点～

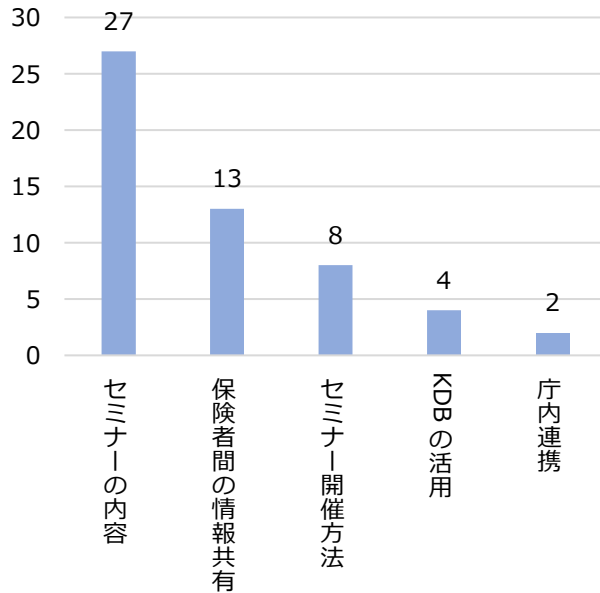
保険者からのセミナーに対する感想・良かった点

保険者へのアンケート調査から

セミナーに対する感想・良かった点※



(セミナー数) 調査対象：国保連合会 セミナー数：41（複数回答）



※選択項目のチェックボックスとその他にチェックがあった具体的内容の記述から、再分類し集計している。



まとめ

自由記述の感想・良かった点を見ると、その他セミナーの内容で、第2期データヘルス計画最終評価・第3期データヘルス計画策定についてのセミナーが多かったこともあり、その講義内容を「理解した」、「イメージできた」といった意見が多くみられた。

セミナーに対する感想・良かった点の具体的内容

自由記述形式のセミナーに対する感想・良かった点を見ると以下のようなものがあった。

◆第2期データヘルス計画最終評価・第3期データヘルス計画策定の講義（21件）

- ・ データヘルス計画の策定に向けた目標値の設定や考え方について理解が深まった（8件）
- ・ 漠然としたイメージしかなかった計画作成が、具体的にわかりやすくイメージできた（5件）
- ・ 第2期・第3期の違い、評価・計画のポイントなどわかりやすく説明していただいたので方向性が見えた
- ・ 実習があり、体験しながら考えることができたのでよかった 他6件

◆他保険者の事例紹介（8件）

- ・ 他市町の特定保健指導の実施方法や流れ、評価指標の設定などを聞いたことが良かった
- ・ 他市町の課題と進捗状況が確認でき、本町の評価方法、計画作成の方向性を再確認できた
- ・ 何をどのように進めたら良いかわからなかったため、具体例を知ることで大変参考になった
- ・ 参加者から実際のチラシや資料の実例を集めて、研修資料としたのは大変参考になった 他4件

◆個別保健事業の講義（6件）

- ・ ナッジを利用した効果的な受診勧奨、いかに欲張らずに、案内できるかなど、多くを学ぶことができた
- ・ 薬剤師の方の話を聞き、薬剤師としての観点を聞くことができ大変参考になった 他4件

◆他保険者との情報交換・共有の場（4件）

- ・ 各市町村の保健指導の課題や工夫点を知ることができ、同じような悩みがあり共有できてよかった
- ・ 会場で参加いただいた保険者等が活発に情報交換している様子が伺えた 他2件

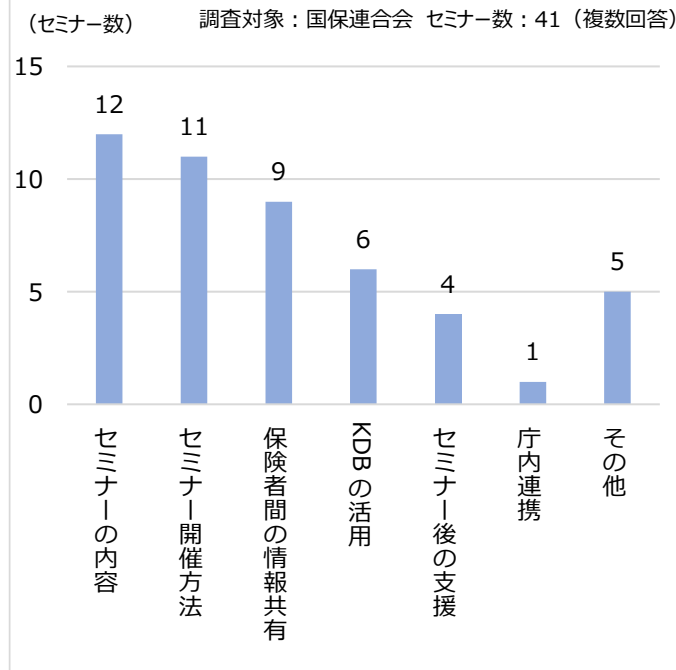
4.その他セミナーの振り返り ～セミナーに参加した保険者からのセミナーに対する要望等～

保険者からのセミナーに対する要望

保険者へのアンケート調査から



セミナーに対する要望等※



※選択項目のチェックボックスとその他にチェックがあった具体的内容の記述から、再分類し集計している。

セミナーに対する要望等の具体的内容

自由記述形式の要望を見ると以下のようなものがあった。

◆セミナーの内容（12件）

- ・ 中間評価の時期に、計画の進捗の確認方法や目標値の変更が必要となった場合の留意点等
- ・ 定期的にナッジをテーマに取り入れてもらいたい
- ・ ロールプレイを活用した動機づけ面接のより深い内容
- ・ 最終的に評価した内容をどう文章に起こし、どのようなグラフや表を使うと伝わりやすいのかといったノウハウ
- ・ 成果測定が十分にできない状況でのストラクチャー・プロセス評価の方法 他7件

◆他保険者の事例紹介（7件）

- ・ 他市の先行事例（2件）
- ・ 小規模町村の取組事例
- ・ 受診率や特定保健指導実施率が伸びている市町村の取組 他3件

◆KDB活用（6件）

- ・ 受診率上昇のために、どんなデータを参考にすることができ、KDBのどこから求められるのか等
- ・ 他保険者のKDBの活用について知りたい
- ・ KDBでのデータ収集方法 他3件

◆時間配分、スケジュール調整（6件）

- ・ もっと早い時期に開催してもらいたい（4件）
- ・ 時間が短く残念だった、もう少し余裕をもって受講したかった（2件）



まとめ

自由記述の要望を見ると、セミナーの内容に関するものが最も多く、さらに深い内容、より具体的な内容についての要望があがっていた。また、第2期データヘルス計画最終評価・第3期データヘルス計画策定をテーマとしたセミナーにおいては、「もっと早い時期に開催して欲しかった」といった意見が目立った。

Ⅲ 令和5年度の調査結果まとめ

令和5年度 その他セミナー実施調査結果のまとめ



開催状況

○その他セミナーを開催した国保連合会は26連合会（55.3%）で、約半数の国保連合会で開催があった。（P.4）

実施状況

○セミナーの内容については、「第2期データヘルス計画最終評価・第3期データヘルス計画策定」に関するセミナーが23セミナーで最も多く、次いで、「個別保健事業」、「KDBの活用」に関するセミナーで、この3つが主であった。（P.5）

振り返り

- 国保連合会がセミナーを実施して良かった点については、「保険者間の情報共有化」が最も多く、また、「第2期データヘルス計画最終評価・第3期データヘルス計画策定」や「個別保健事業」についての内容を周知できたとした意見も多かった。（P.12）
- 国保連合会にとっての課題については、「セミナーの内容」、「KDBシステムの活用推進」が多かった。KDBシステムの活用推進においては、KDBシステムの活用に関するセミナー以外でも課題にあがっており、様々な研修テーマにおいての必然的な課題となっている。（P.13）
- 保険者からの要望では、セミナーの内容について、さらに深い内容、より具体的な内容についての要望があがっていた。また、第2期データヘルス計画最終評価・第3期データヘルス計画策定をテーマとしたセミナーにおいては、「もっと早い時期に開催して欲しかった」といった意見が目立った。（P.15）

